



IEF Weekly

2011 年
第 63 号
通算第 230 号

<今週の内容>

政治・経済

- ・ 2月の鉱工業生産の伸び率は**3.6%**と低かった
- ・ RBIはディレンマに陥っているが、金利引き上げは続けるものと見られる
- ・ IMFは、インドの**2011年度経済成長率予想を8.2%**に引き下げ
- ・ 中国・海南島の三亜市で開催されていた**BRICS首脳会議**が閉幕

コラム

十字路に差し掛かったインドの鉱山事業

金融市場

- ・ 株式—インフレ率及びインフォシス・テクノロジーズ社業績が予想を裏切り、テクノロジー関連株やITサブ・インデックスが大きく落ち込み。今後は企業の決算発表が鍵
- ・ 国債—インフレ高進で国債価格下落。市場は金利引き上げを織り込み済
- ・ 為替—5月3日の金融政策決定会合での金利引き上げを見込み金利が上昇、ルピーは相変わらず強い。

その他

- ・ 今月は**4州と1連邦直轄領**で選挙。汚職疑惑で攻撃に晒されている**UPA**にとっては重要な試金石
- ・ 本年も**第1四半期はPE取引**が活発
- ・ タタ・ケミカルズ社がガボン共和国の**尿素肥料プロジェクト**に**2億9,000万ドル**出資

・ 米ドルは特に断らない限り単にドルと表示。1ドル=44インド・ルピーで計算。
・ 図表等の年度表示で、例えば2010-2011(10-11)は2010年度(2010年4月~2011年3月)を意味します。
・ 出典原文のニュアンスを保つため、図表等が英文となっている場合がありますので、ご了承ください。
